

(別紙4(2))

事業所名 グループホームほのぼのの家

目標達成計画

作成日: 平成 26年 4月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	夜間は職員1名体制なので、火災や地震等の災害時には近隣の方々の協力を得られるかが重要課題である。	防災訓練に近隣の方にも参加して頂き、火災や地震の際には相互に助け合っていける関係を築いていく。	防災訓練や緊急時の対応(AEDを使用した研修)には近隣の方に参加を呼びかける。又、日頃より近隣の方々との交流を大切にし、協力を得やすい関係を築いていく。	6ヶ月
2	4	運営推進会議の参加メンバーは従来より、自治会長や近隣の福祉施設長、市職員、施設職員で構成しているが、地域との交流を深める為に議題や内容の幅を広めていく必要がある。	地域の方々の情報や意見を得る場として、運営推進会議を進めていく。又、外部の参加者にも議題を提供して頂き、より充実した会議内容に努める。	地域の情報を得る為にも、隣近所の方々や福祉関係の情報を持っている民生委員の方にも会議への参加を呼び掛け、地域との交流を深めケアサービスに反映できるよう取り組む。	6ヶ月
3					
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。